

事業所名 ホームズくにみの郷

作成日: 平成 22 年 3 月 9 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	【介護計画書】 介護計画書の短期目標が、具体的な内容となっていない。このため、利用者に提供すべきケアに何らかのバラつきがありうると考えられる。	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的で実効性のある短期目標を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画作成担当者に対する計画作成研修（内部研修）を実施する。 ・計画見直しが柔軟で速やかに行なえるよう、関連様式の改定、処遇会議開催から計画変更へのプロセスの見直しを検討する。 	9ヶ月
2	35	【災害対策】 夜間に出火した場合、利用者の避難誘導を万全にする必要があるが、現在の夜間想定避難訓練の実施頻度では、すべての介護職員がその手順を身につけているとはいえない。	<ul style="list-style-type: none"> ・夜勤職員が、火災時の避難誘導をすみやかに行える。 ・夜間であっても安全な避難誘導ができる環境にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間を想定した避難訓練の実施頻度を増やす。 ・非常口から外側に通過する際の利便性を高める改修工事を行う。 	6ヶ月
3	1	【事業所の理念】 事業所の理念が、職員に十分浸透していないことが確認された。また、棟ごとの理念もそれぞれ設けてあり、全体的にみて、職員の頭には入りにくい状況だ。	<ul style="list-style-type: none"> ・理念が十分に浸透するようにし、統一感のあるサービス提供に結びつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・理念は事業所のみとする。これにともない、現在ある各棟の理念を見直した上で「ユニット行動指針」と改める。 ・管理者が中心となり、理念についての説明と意見交換、掲示場所の改善を図る。 	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。